

事業所名

医療法人 天仁会 いろは（児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）児発

作成日

8年

2月

27日

法人（事業所）理念		・満足する福祉 ・貢献する福祉 ・最新の福祉					
支援方針		子供ひとり一人の色（個性）を大切に、子どもの持つ笑顔をふやし可能性を育みます。					
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握・基本的な生活スキルの獲得の為にその子の身の回りの事ができるよう支援を行う。・健康な心とからだを育む事に関するプログラムを実施。・生活環境及び家族状況を把握し、個々にあった環境を整えられるようにご家族とも情報共有を行います。					
	運動・感覚	・粗大運動 基礎動作の移動・平衡・操作系動作を習得するプログラムを実施。・微細運動 つかむ・ひっぱる・ひねる・つまむ・とosu・はる・ぬる・はめる・こする・描く・切るに関するプログラムを実施。・感覚刺激 感覚遊びに関するプログラムを実施。・姿勢保持 着座を狙いに机に向かう課題に取り組み、姿勢保持に必要な体感部の安定、腹圧の維持に関するプログラムを実施。プログラム例 走る、飛ぶ、ボール遊び、リズムジャンプ、砂遊び、水遊び等					
	認知・行動	・ボディイメージ・色彩・位置空間・弁別・分類・感情・時間・文字・数・図形等の概念に関わる事、考え方や行動を変える方法を学ぶ事に関するプログラムを実施。プログラム例 ボードゲーム・マッチング・弁別・数・色彩・時間に関する課題。コグトレ、SSTから学びます。					
	言語コミュニケーション	・自己表現・気持ちを相手に伝える手段、相手の言葉の意味や表情の読み取り、指差し、見振り、サインを活用。・人とのかかわり方を中心としたコミュニケーションスキルに関するプログラムの実施。プログラム例 普段のプログラムを通してのSST等					
	人間関係社会性	・自己の理解とコントロールのための支援、集団参加への支援を中心とした社会・生活スキルに関するプログラムの実施。プログラム例 近隣の児童館や公園での遊び 法人内の高齢者部門との交流等					
家族支援		・送迎時や定期的に個別の相談援助の実施。・親子行事（兄弟児含む）の実施			移行支援	・保育所や学校への訪問や受け入れの際に行った会議を通じて、児童の心身の状況や生活の環境などの情報連携を実施。・インクルーシブの観点から地域社会の中で積極的に活動する事を推進する。	
地域支援・地域連携		・地域の資源（児童館・公民館・高齢者施設）との交流をもち、ふれあいの機会をもつ。			職員の質の向上	・年間研修計画に基づき実施。①虐待防止 ②身体拘束適正化 ③事故防止 ④感染症 ⑤安全計画 ⑥災害 ・キャリアアップのための研修 スキルアップ、資格取得、研修の機会の提供。	
主な行事等		・季節の行事（夏祭り・ハロウィン・クリスマス会・法人内の施設との交流会・進級おたのしみ会）・長期休暇（課外活動・クッキング・買い物体験等）					